

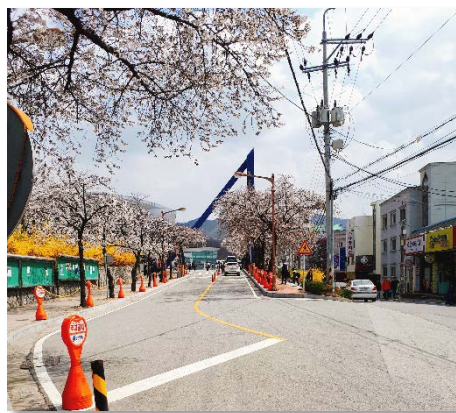
# 2018 年度韓国・祥明大学校 交換留学報告書 前期

総合管理学部 福島莉沙子

こんにちは。私は交換留学生として2018年の3月から約10か月間、韓国の祥明大学校に在籍していました。この報告書を通じて韓国留学に興味を持っている方々の参考になって頂けたらと思っています。私は中学生の時にK-POPを通じて韓国に興味を持つようになり、大学生になって韓国語の勉強を始めました。1年生から3年生まで短期研修やホームステイの受け入れなど、祥明大学校の学生との交流に積極的に参加していました。そこから韓国語の実力をもっと伸ばしたいという気持ちが大きくなり、それが留学のきっかけとなりました。

## ・寮

交換留学生は学校の寮に住むことになります。男子寮は新館のみ、女子寮は旧館・新館があり、私は旧館に住んでいました。シャワー・トイレは共同で、電子レンジとお湯しかないので自炊はできませんでした。そのかわり学校の食堂が朝から夜まで開いており、学校周辺にも飲食店が多かったのでだいたい食事は友達と外で済ませていました。また、旧館の隣にある新館にはカフェやコンビニがあったのでここもよく利用していました。門限は基本午後11時で、申請すれば午前1時まで延長できます。また、外泊申請もできます。



↑4月初め頃の正門前

## ・交通

祥明大学校がチョナンというところにあるので、ソウルに行くときは高速バスを利用していました。学校からバスで10分のところにチョナンバスターミナルがあります。そこから約380円で1時間ほど乗っているとソウルに着きます。また、学校の通学バスも利用することができます。ソウルからチョナンまで通学している学生も多いので、一日に何本か運行してくれます。私は通学していませんでしたが、ソウルに行くときは友達とこのバ

スに乗って行っていました。このバスは約 450 円でカンナム駅というところまで行ってくれます。KTX という高速鉄道もチョナンは通っているので、これに乗ってソウルはもちろん他の地方にも行くこともできます。

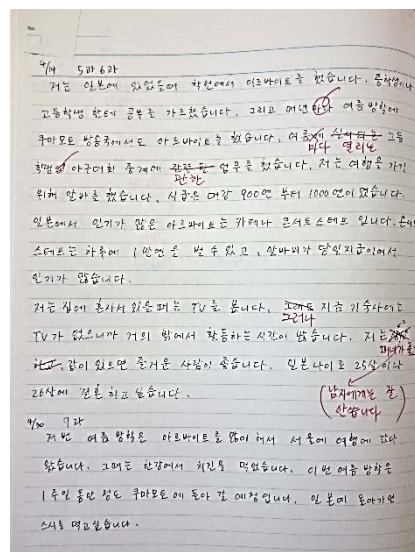
## ・日本語文学科

私は、祥明大学校では日本語文学科に所属していました。この学科は学生の人数が他の学科に比べて少ない方らしく、アットホームな雰囲気でしたので友達もすぐにできました。また、今年度の学科の助教さん（学科のスタッフ）が 2015 年に県立大学に交換留学生として来ていたナヨンさんでした。元々知り合いだったということもあり、生活面や勉強面などいろいろな面でサポートをしていただきました。本当に感謝しています。そのほかにも、私は留学中に会話力を伸ばしたいと思っていたので、できるだけたくさんの方とコミュニケーションを図るために、学科事務所によく行っていました。そこで学生や教授とよくお喋りしたりしました。

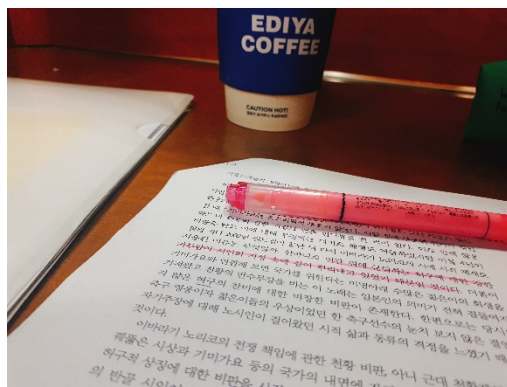
## ・授業

前期は、外国人留学生のための授業 1 つ、日本語学科の授業を 4 つとりました。基本的に授業はすべて韓国語です。「日本語作文」という授業は毎回課題があり、他の学生は日本語で、私は韓国語で書いていました。これは先生が丁寧に添削してくださるので「書き」の練習にとっても効果的でした。他の授業でも毎回課題を出されるので、同じ授業を取っている友達に教えてもらいながらこなしていました。履修登録はインターネットで行い、人数制限がある人気な授業は取れないこともありました。

韓国の大学は中間試験と期末試験があります。一人で勉強するときもありましたが基本的に友達に聞きながら勉強していました。また、友達が分からない日本語があれば私が教えたりもしていました。試験期間には学校から間食としてハンバーガーやトッポッキなどが配られました。



↑こんな感じで先生が添削してくれます



## ・施設

祥明大学校には様々な施設があり、校内にカフェやコンビニ、美容院、ジムなどがあります。保健センターでは風邪薬なども処方してくれます。図書館は24時間開いており、試験期間になると、入り口付近に設置してあるモニター画面で座席の確保もできます。

## ・イベント

新学期が始まってすぐに、新入生歓迎会があり学科の学生みんなでサムギョプサルを食べに行きました。3月後半にはMT（メンバーシップトレーニング）という、学科内で親睦を図るイベントがあり、一泊二日でテジョンというところに行きました。そのほかにも学内にフードトラックが来て美味しい食べ物を食べたりもしました。

↓MTの様子



←他学科の学生も含めた集合写真

## ・休日

韓国に来て早々、ピョンチャンオリンピックを見にカンヌンというところに行きました。試合はカーリング女子の決勝戦を観戦しました。

週末を利用して、ソウルに行ったり、KTXに乗って釜山に行ったりもしました。同じ韓国でも普段とは違った雰囲気を楽しめたので良かったです。また、韓国は交通費が安いので気軽に移動することができました。



## ・夏休み

夏休みは寮を出てソウルに部屋を借りました。韓国語を集中的に勉強したいと思い、ソウル大学校の語学堂に3週間通いました。クラスは6級班という一番上のクラスだったのでついていけるか心配でしたが先生方が丁寧に教えてくださったので毎回楽しく臨むことができました。毎日の課題が多く、発表も2日に1回は行っていたので一日一日があっという間に過ぎていきました。3週間の過程を修了するころには韓国のニュースなども理解できるようになっていたの集中して勉強した効果を感じることができました。

ソウル大学校は広大なキャンパスなので校舎間はすべてバスで移動します。また、夏休みにも関わらず多くの学生が図書館で勉強していました。そんな姿を見て私もたくさんの刺激を受けました。



↑ソウル大学校



←祥明大学校にフードトラックが来た時（4月）